

モスピラン系薬剤関係記事

[農薬時代掲載172 (1996.3.1)～192号 (2010.10.1)]

巻番号	記事のタイトル名	著者名	頁	発行日
192	淡路島におけるネギアザミウマの発生と防除対策	二井 清友	005	2010.10. 1
191	長野県におけるレタスのオオタバコガ防除	豊嶋 悟郎	015	2009.10. 1
191	土壌処理殺虫剤の効果変動要因と、モスピラン®ワン粒剤のアブラムシ類に対する効果的な使用方法	山本 敦司・正木 李恵子・天野 睦大	020	2009.10. 1
191	〔新製品紹介〕モスピラン®ワン粒剤	日本曹達株 農業化学品事業部 普及グループ	046	2009.10. 1
190	モスピラン（アセタミプリド）のミツバチに対する低毒性機構	岩佐 孝男	030	2008.10. 1
190	モスピラン水溶剤のリンゴ害虫に対する作用特性と防除効果	花井 大輔	037	2008.10. 1
189	茶のマダラカサハラハムシ防除におけるコテツフロアブルとモスピランSL液剤	長ヶ原 智	026	2007.11.30
189	葉菜類におけるチョウ目害虫の体系防除～モスピラン粒剤の育苗期後半処理の汎用性～	山本 敦司	035	2007.11.30
188	マイナー作物登録（経過措置対応）特集号			2007. 3.30
188	和歌山県におけるマイナー作物対策について（サンショウ）	井上 博仁	023	2007. 3.30
188	経過措置に対する取り組みについて	菅原 正人	033	2007. 3.30
185	茶害虫クワシロカイガラムシの天敵とモスピラン	小澤 朗人	040	2003. 8. 1
184	大阪府におけるいちじく害虫とモスピラン水溶剤	柴尾 学	037	2002.10. 1
184	ブドウトラカミキリの防除とモスピラン	中尾 茂夫	042	2002.10. 1
182	くん煙剤特集号			2000.12. 1
182	くん煙剤の拡散性Ⅰ．モスピランジェット拡散性試験		023	2000.12. 1
178	香川県における、レタスの害虫防除とモスピラン粒剤	渡邊 丈夫	029	1999. 1. 1
176	長野県における、梨のコナカイガラムシ類防除と、モスピラン水溶剤の役割	桑沢 久仁厚	038	1998. 7. 1
175	モスピラン粒剤—キャベツ セル苗における、コナガ省力防除について	豊嶋 悟郎	013	1997.12. 1
174	モスピラン粒剤とキャベツの育苗期後半処理	浜村 徹三	014	1997. 6. 1
174	北海道における、キャベツ害虫とモスピラン粒剤	橋本 庸三	018	1997. 6. 1
174	宮崎県における施設栽培きゅうりのミナミキイロアザミウマ防除	黒木 修一	024	1997. 6. 1
174	かきのフジコナカイガラムシ防除における、モスピラン水溶剤の役割	堤 隆文	027	1997. 6. 1
174	モスピラン粒剤の作用特性と処理法別効力—キャベツの定植時処理による害虫防除を中心に—	満井 順・高橋 英 光	030	1997. 6. 1
174	〔新製品紹介〕ハウス害虫防除の新戦略 アブラムシ・コナジラミ・アザミウマの防除に—新くん煙殺虫剤—モスピランジェット	農業化学品事業部 普及部	035	1997. 6. 1
173	秋田県におけるりんご害虫防除とモスピラン	大隅 専一	009	1996. 9. 1
173	長野県におけるキャベツ害虫の防除について	豊嶋 悟郎	014	1996. 9. 1
173	アセタミプリド（モスピラン）の毒性学的安全性	日本曹達株式会社 農業化学品事業部 農業化学品開発部	031	1996. 9. 1

172	モスピラン特集号			1996. 3. 1
172	りんごの害虫防除と、モスピラン水溶剤の効果	坂神 泰輔	007	1996. 3. 1
172	かんきつ害虫防除とモスピラン	氏家 武	011	1996. 3. 1
172	福島県における落葉果樹の害虫防除と、モスピラン水溶剤利用の考え方	佐藤 力郎	016	1996. 3. 1
172	栃木県における、いちご害虫とモスピラン	渡辺 守	022	1996. 3. 1
172	長野県における りんごの害虫防除とモスピラン水溶剤	笹脇 彰徳	026	1996. 3. 1
172	長野県における、なしの害虫防除とモスピラン水溶剤の効果	桑沢 久仁厚	031	1996. 3. 1
172	埼玉県における、野菜害虫の防除とモスピラン	根本 久	035	1996. 3. 1
172	トマトにおけるモスピラン水溶剤の使用と、マルハナバチへの影響	池田 二三高	040	1996. 3. 1
172	静岡県における、茶の新葉加害害虫の発生及び防除とモスピラン	多々良 明夫	044	1996. 3. 1
172	愛媛県における、かんきつ害虫の防除対策	荻原 洋晶	048	1996. 3. 1
172	長崎県におけるかんきつの害虫防除と、モスピラン水溶剤の役割	大久保 宣雄	053	1996. 3. 1
172	鹿児島県における、茶樹害虫防除とモスピラン	長友 繁	058	1996. 3. 1
172	〔新製品紹介〕害虫防除の新戦略！—効果が新鮮—モスピラン水溶剤・粒剤	日本曹達（株） 小田原研究所	064	1996. 3. 1

モスピラン®

水溶剤



顆粒水溶剤

使いやすい新製剤に 生まれかわります!!

秤量しやすく、粉立ちが少ない剤型です。
使用方法も水溶剤と変わりません。
水溶剤同様に多くの作物*と害虫に登録があります。
(*うり類(漬物用)、なばな類、食用金魚草、食用プリムラには登録がありません。2011年8月現在)

ミツバチ・マルハナバチに影響の少ない薬剤です。
(規格: 100g, 250g, 500gチャック付袋)



MOSPILAN® WSG (Water dispersible granule)

モスピラン普及会

日本農薬株式会社 日本曹達株式会社



●お水をよく混ぜる。
●お水が乾いたらお水を入れ直し。
●お水の手の届く所には置かない。